

2025年度 陽和中学校 国語科 学年別学習計画一覧

* 表内の【知技】は、【知識・技能】、【思判表】は【思考・判断・表現】、【主】は【主体的に学習に取り組む態度】の略

1 年 【140時間】			2 年 【140時間】			3 年 【105時間】		
目 標	・社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。 ・筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを確かなものにすることができるようにする。 ・言葉がもつ価値に気付くとともに、進んで読書をし、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。		目 標	・社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。 ・論理的に考える力や共感したり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 ・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。		目 標	・社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。 ・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 ・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。	
	学 期	単元名・教材名等		学 期	単元名・教材名等		学 期	単元名・教材名等
1		言葉に出会うために ・野原はうたう		1	広がる学びへ ・アイスプラネット ・文法への扉1 単語をどう分ける？ ・魅力的な提案をしよう ・枕草子		1	深まる学びへ ・握手 ・意見を聞き、適切さを判断する 学んで時に之を習ふー「論語」から ・説得力のある構成を考えよう ・文法への扉1 「走って」いるのは誰？
		学びをひらく ・はじまりの風 ・話の構成を工夫しよう			【知技】音声の働きや仕組みについて、理解を深めている。 【主】音声の働きや仕組みについて進んで理解を深め、小学校での学習を生かして音読しようとしている。			【知技】作品の設定や人物像を表す言葉、比喻表現などに着目している。 【思判表】根拠の適切さや自分の考えとの違いなどを伝え合っている。 【思判表】孔子の生き方や考え方を自分の生活と関連付けて考えている。 【思判表】導入や明確な主張、根拠や提案の設定、順序などを考えて話を構成している。 【主】粘り強く話の構成を工夫して自分の考えを話そうとしている。
		新しい視点で ・ダイコンは大きな根？ ・ちょっと立ち止まって			【知技】情報と情報との関係を図示するなどして整理している。 【思判表】資料や機器を用いてわかりやすく伝えるように提案を工夫している。			視野を広げて ・作られた「物語」を超えて ・論理の展開を意識して書こう
		指示する語句と接続する語句 ・言葉に立ち止まる ・空の詩 三編 ・比喻で広がる言葉の世界 ・文法への扉1 言葉のまとまりを考えよう			【知技】粘り強く構成を捉え、説明の工夫を考えようとしている。 【思判表】作者と自分の考え方を比較して感じたことをまとめている。 【知技】筆者の主張と事例との関係を理解している。 【思判表】叙述をもとに文章の要旨を捉えている。 【主】文章中の工夫や考えたことを伝え合おうとしている。 【知技】指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めている。 【主】積極的に指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めようとしている。			言葉とともに ・俳句の可能性 ・俳句を味わう ・語彙を豊かに ・報道文を比較して読もう
2		心の動き ・大人になれなかった弟たちに…… ・星の花が降るころに		2	人間のきずな ・ヒューマノイド ・字のない葉書 ・表現を工夫して書こう ・聞き上手になろう		2	状況の中で ・挨拶ー原爆の写真によせて ・故郷 ・「推敲」論理の展開を整える ・慣用句・ことわざ・故事成語
		筋道を立てて ・「言葉」を持つ鳥、シジウカラ ・根拠を明確にして書こう。 ・文法への扉2 言葉の関係を考えよう			論理を捉えて ・モアイは語る ・適切な根拠を選んで書こう ・立場を尊重して話し合おう			自らの考えを ・正解が一つに決まらない課題と向き合う ・考えを効果的に伝えよう ・初恋 ・文法への扉2 「ない」の違いがわからない？
		いにしえの心にふれる ・古典の世界 ・蓬萊の玉の枝 ・今に生きる言葉			いにしえの心を訪ねる ・扇の的ー「平家物語」から ・仁和寺にある法師 ・漢詩の風景			いにしえの心を受け継ぐ ・和歌の世界 古今和歌集仮名序 ・君待つと一万葉・古今・新古今 ・夏草ー「おくのほそ道」から ・古典名句・名言集
		価値を見いだす ・「不便」の価値を見つめ直す ・読みやすく速く書くための行書			読みやすく速く書くための行書			価値を生み出す ・それでも、言葉を ・話し合いを効果的に進めよう ・合意形成に向けて話し合おう 三年間のまとめ（書写）
3		自分を見つめる ・少年の日の思い出 ・二十歳になった日 ・構成や描写を工夫して書こう ・一年の学びを振り返ろう ・文法への扉3 単語の性質を見つけよう		3	価値を語る ・君は「最後の晩餐」を知っているか ・文法への扉2 走る。走らない。走ろうよ。 ・文字を使い分ける 表現を見つめる ・走れメロス ・描写を工夫して書こう ・国語の学びを振り返ろう ・鍵 ・文法への扉3 一字違いで大違い ・楷書と行書を使い分ける		3	未来へ向かって ・温かいスープ ・わたしを束ねないで ・三年間の歩みを振り返ろう